

平成16年5月17日  
株式会社ユアテック

## 平成16年度中期経営計画について

これまで当社は、厳しい経営環境に対応し、経営課題を達成していくため、平成12年度より中期経営計画を策定し、環境変化に応じて毎年度見直しを行っております。

平成15年度中期経営計画においては、「受注の確保と収益性向上に向けた強靱な企業体質の実現」を中期経営方針とし、受注の確保ならびにローコスト体制強化による企業体質の強化に取り組んでまいりました。

当社を取り巻く経営環境は、建設市場の縮小傾向や電力自由化の進展による電力設備投資の削減、それらに伴う受注競争の激化など、さらに厳しさが増していくものと予想されます。

平成16年度中期経営計画では、総合設備エンジニアリング企業としてユアテックグループ企業の総力を挙げた「叡智と行動の結集による受注の確保と収益性の向上」を中期経営方針に掲げ、受注・コスト両面での企業構造改革をさらに推進することにより、恒常的な収益を確保できる企業の実現を目指すことといたしました。

本計画においては、「受注の確保」を最重要課題と位置づけ、「お客さま本位の営業強化」「技術力の向上」「企業体質の強化」を重点項目として、計画の実現を図り、業績向上と確固たる経営基盤の確立に努める所存であります。

### 重点項目

#### 1. お客さま本位の営業強化

お客さまとの関係を緊密化し、情報収集能力を高め、お客さまニーズの創出および実現に注力していく「お客さま本位の営業」をさらに強化する。

#### 2. 技術力の向上

受注を確保し、ローコスト体制強化により利益を創出するため、施工効率化のほか、これまで培ってきた専門的ノウハウなど付加価値の提供力などを含め、技術力を一層高める。

#### 3. 企業体質の強化

引き続き「企業倫理の向上」と「安全の確保」に努めていくとともに、収益性向上を強く意識した業務運営と変革をさらに推進し、企業体質を強化する。

以上